中学地理プリント（基礎確認）
世界の気候と文化 No.17

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目 2回目

1 タイやミャンマーなどで広く信仰されている、個人の修行を重視する仏教の宗派を何という？

① 密教 ② 上座部仏教 ③ 禅宗 ④ 大乗仏教

2 寒帯の地域で、夏の間だけ地面がわずかにとけて草やコケが生える土地のことを何という？

① ツンドラ ② ステップ ③ タイガ ④ サバナ

3 紀元前6世紀ごろに誕生し、その後、中国や朝鮮半島を経て日本にも伝えられた世界的な宗教の起源となった地を何という？

① ミャンマー ② タイ ③ インド ④ スリランカ

4 一年中高温多湿で、背の高い樹木が密生している森林地帯のことを何という？

① 硬葉樹林 ② 照葉樹林 ③ 落葉広葉樹林 ④ 熱帯雨林

5 ツンドラ気候の地域で、先住民族が生活のために遊牧を行う動物を何という？

① ラクダ ② ヤク ③ トナカイ ④ リャマ

6 キリスト教がヨーロッパ各地に広まるきっかけとなった、古代の地中海世界を支配した大帝国を何という？

① ビザンツ帝国 ② ローマ帝国 ③ 神聖ローマ帝国 ④ フランク王国

7 草地で家畜を飼いすぎることによって土地が荒れ、砂漠のように植物が育たなくなることを何という？

① 砂漠化 ② 土壌侵食 ③ 塩類集積 ④ 森林破壊

8 砂漠などの乾燥地域で、地下水や河川の水を利用して作物を育てる農業を何という？

① プランテーション ② 焼畑農業 ③ 遊牧 ④ オアシス農業

9 一年の中で、最も気温が高い月と低い月の差のことを何という？

① 降水量 ② 日較差 ③ 年較差 ④ 気温減率

10 大航海時代以降にヨーロッパ人の移住が進み、現在ではカトリック教徒が世界で最も多い国として知られる南アメリカの国を何という？

① フィリピン ② ブラジル ③ メキシコ ④ アルゼンチン

11 ヨーロッパの南部に広く分布している、キリスト教の三大宗派の一つを何という？

① カトリック ② プロテスタント ③ 聖公会 ④ 正教会

12 乾燥帯で見られる、短い雨季に短い草が生える程度の草原地帯を何という？

① サバナ ② ツンドラ ③ タイガ ④ ステップ

13 冬の寒さが厳しく、地面の下が一年中凍結したままの土地のことを何という？

① 永久凍土 ② 地下水 ③ 堆積岩 ④ 溶岩台地

14 乾燥が激しく樹木がほとんど育たず、短い草が広がっている気候区を何という？

① サバナ気候 ② 砂漠気候 ③ ステップ気候 ④ ツンドラ気候

15 ステップ気候の地域で、羊や牛などを飼育しながら移動する生活スタイルを何という？

① 放牧 ② 遊牧 ③ 集約的農業 ④ 企業的牧畜

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「世界の気候と文化」のプリント一覧がひらきます